

中国：2020年1～5月の自転車輸出状況について

中国機電産品輸出入商会（機電商会）は7月15日に2020年1～5月の自転車輸出状況について発表した。

機電商会発表文書

<http://www.cccme.org.cn/news/content-3002378.aspx>

機電商会は先月1～4月の自転車輸出状況を発表したが、今回は1～5月という区切りで再度発表を行った。頻繁に報告を行っているが、これは中国の自転車輸出が各方面から注目されているためであろう。それによると、2020年の1～5月の中国の自転車輸出金額は対前年同期比で減少が続いているものの、1～4月に比べると減少幅が小さくなってきており、5月単月の輸出金額は前年同期比で11%強増加したとのことである。2020年1～5月の輸出仕向け地を見ると、引き続き我が国が第一位となっており、増加傾向が継続し5月単月の輸出金額は前年同期比16%弱増加した。米国がこれに続いており、5月単月の輸出金額は対前年同期比で増加に転じ13%弱の増加となった。また、5月は多くの仕向け地で対前年同期比の輸出が増加し、特にインドネシアとベトナム向け輸出の増加が著しかった、等とされている。

機電商会では5月の輸出は好調であったものの、新型肺炎流行による需要減退等の影響が長引く可能性があり、本年下半期の輸出状況は厳しさが続くとしている。

詳細について関心のある方は、上記の発表文書を参照していただきたい。

以上